



西部教育局からのお役立ち情報

今月のトピック紹介版

5月号



単元全体を見通して
1単位時間の授業をつくる

ICTを効果的に活用し、
児童生徒の資質・能力の育成を図る

組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」
子供たちの小さな変化への気付きからはじまる未然防止

令和6年度西部地区特別支援教育マップ

LD等専門員を活用しましょう

西部地区で活躍する
エキスパート教員を御紹介します!

何ができるように
なればいいのか?

どう計画
すればいいのか?

どう評価すれば
いいのか?



令和6年度
西部教育局
学校教育担当
の取組より

学力向上担当

全ての子供が
「わかった」「できた」を実感できる授業

【学校の目指す授業・研究の姿】

- 本時で身に付けるべき指導事項が明確な授業
- 指導と評価の一体化が図られた授業
- 学びの場を最大限に活用した授業
- 全ての子供が学びを実感できる授業展開の充実
- ミドルリーダーを活用した若手教員の育成
- 全ての教員が授業力向上に取り組む研究組織

【局の主な取組】

- 各種研修会の開催
- 島根大学との連携
- 単元到達度評価問題
- 単元たしかめ問題
- B-PLAN問題
- 校内研究推進による授業力アップ事業

連携・協力

学習指導要領
指導と評価の一体化

めあて・まとめ・振り返りの
質的向上と展開の充実

ICTの効果的
活用

① 単元全体及び1単位時間ごとの授業の指導事項を確認します。

どのような資質・能力を
育成するのか、学習指導
要領(解説)で確認しま
しょう。

「何をするのか」ではなく、
「子供は何ができるように
なればよいか」という視点
で捉えましょう。



「学習指導要領 解説」

小学校

中学校

(例) 小学校第6学年 社会
明治中・後期から大正期までの学習

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。
(ウ) 大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、条約改正、科学の発展などを手掛かりに、我が国の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解すること。
(エ) 遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。
(ア) 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。

② 単元(題材)全体(ゴール)を見通した単元を計画します。

※ 社会科では、問題解決的な学習過程を
充実させるために、単元を通した学習問題を
設定することが大切です。

小単元等の時間配分や1時間
ごとのつながりを考え、1単位
時間の授業の押さえどころを
明確にしましょう。



- つかむ
場面
1時間
- 調べる
場面
4時間
- まとめる
場面
1時間

1	学習問題をつくる。 例:条約改正は国内外にどのような影響をあたえたのだろうか。
2	産業の発展と条約改正のつながりについて調べる。
3	日清・日露戦争による日本と世界の国々との関係の変化を調べる。
4	世界の中での日本の立場の変化について調べる。
5	産業の発展による人々の生活や社会の変化について調べる。
6	調べたことをもとに、学習問題についてカードや文章でまとめる。

③ 評価規準(Bと判断する状況)を具体的に設定します。

「〇〇を理解している。」「〇〇の内容がノートの記述に見られる。」等、
右の参考資料(特に第3編)を参考にして、子供の姿や学習状況を具体的に設定し、適切に評価しましょう。

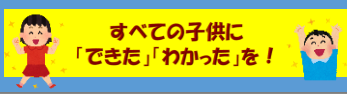
3つの観点「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」のどれを評価するか明確にして設定しましょう。



「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」



小中学校ともに、こちらからダウンロードできます!



ICTを効果的に活用し、児童生徒の資質・能力の育成を図る

とっとり県版SAMRモデル

SAMR(セイマー)モデル(Ruben R. Puentedura2010)とは、ICTが授業にどのような影響を与えるかを示す尺度となるものです。
鳥取県では児童生徒の資質・能力の育成を図るため、SAMRモデルを以下のように捉え、引き続き、授業におけるICTの効果的な活用をめざします。



アナログでできたことをデジタルで代用

- 紙でもできることをデジタル化する
- (例) 教師が...
 - ・デジタル教科書で本文を提示する
 - ・端末を使って作文する
 - ・ドキュメントで作業を書かせる
 - ・PDFで課題を配布、回収する
 - ・大型提示装置を板書代わりに使う
 - ・カメラの代わりに、端末で写真を撮影させる
- ※これらを子どもが自ら選択する場合は、「M」段階にある

デジタルの特性を生かして、学習効果向上

- デジタルの利用により付加価値が加わる
- (例) 教師が...
 - ・全員の考えを共有して、思考させる
 - ・ファイルを共有して共同編集させる
 - ・コピーや校正の機能を使って文章を推敲させたり、試行錯誤させたりする
 - ・コメント機能で相互評価させる
 - ・データの即時集計や可視化をする
 - ・デジタル教科書を使い、英語の音声流す
 - ・児童生徒の学力に合った問題を出題するコンテンツを活用させる

授業デザインが変容し、新たな学びの実践へ

- 個別最適な学びや協働的な学びの実現に近づく
- (例) 子どもが...
 - ・「A」段階までの取組を自ら選択して学習に活用する
 - ・スタディ・ログを積み重ね、レコメンド機能等も活用しながら、学習調整を行う
 - ・校外とオンラインでつながり、共同でPBL(プロジェクト学習)に取り組む
 - ・自分の苦手分野、必要な教材を自覚し、自分で予定を立てて学ぶ

実社会の課題解決や新たな価値の創造

- 実社会の課題解決や新たな価値を創造する
- (例) 子どもが...
 - ・学習成果をSNSやHPをととして社会にリリースする
 - ・最新テクノロジーを積極的に活用する
 - ・ICTによるタスク管理や相互コメント等によってプロジェクトを進行・完結する
 - ・空間的、時間的にとらわれず学習する
- ※新たな可能性が開かれる段階のため、「M」以上の取組「R」と捉える

ICT活用を進める上で、このようなお悩みはありませんか？
そんな時には...

教職員向けの研修をしたいのだけど準備が...

今の使い方は効果的なのかな？

校務での活用方法を知りたいのだけど...

Mの段階に進むためにどうすればいいのかな？

教育DX推進員を御活用ください。



例えば、こんなことができます! (昨年度の実践より)

教育DX推進員の石原です。活用を希望される際には、西部教育局へ御連絡ください。日時や内容について調整しながら対応します。また、今年度も巡回相談に行かせていただきますので、ICT活用についてのお悩み等お聞かせください。よろしくお願いたします。



子どもたちのキーボード入力するときの指使いが気になるけど、どう指導したらいいのかな？

小学校でキーボード入力の授業支援を行いました。教材もありますので、お気軽にお声掛けください。



学校評価アンケートをデジタル化したいな。どう作ったらいいのかわからない。

Formsでアンケートを作ると便利です。見本があるので、それをもとに一緒に作ってませんか？



T2として授業支援



教職員研修の講師として

子供たちの小さな変化への気付きからはじまる未然防止

友達関係、仕草や表情、服装や持ち物等、日常生活の中で子供たちの姿の小さな変化に気付くことが、いじめや問題行動、不登校等の未然防止の第一歩です。

視点 (例)

表情や行動に注目!

【朝の登校時】

- 名前を呼ばれても返事をしない。
- 教師と目を合わせなかったり、うつむいたりしている。
- 普段より口数が少なく元気がない。
- 普段よりよくしゃべる。落ち着かない。



【授業中】

- よく外を見て、ぼんやりしている。
- トイレや保健室に行く回数が増える。
- ノートの字が乱雑になった。
- 寝ていることがよくある。
- ネガティブな発言が増える。
- 学習の準備がそろわない。



【給食・休憩中】

- 給食を残したり、食欲がなくなったりしている。
- 何回もおかわりをする。
- 友達と遊ばず、一人で過ごすことが多くなった。
- 遊び仲間の構成が頻繁に変わる。
- 内緒話をする場面をよく見かける。



【放課後】

- なかなか帰ろうとしない。
- 友達と帰らず一人で帰るようになった。
- 挨拶をしても返ってこない。
- 習い事や部活動に行かないことが増える。



「あれ?」と思った時には...



ポイント①

「いつもの様子と違うな」と感じたら、**朝の早い段階で声かけ**をしましょう。子供たちの気持ちや伝えたいことに寄り添いながら、話を聞くことが大切です。

ポイント②

日記や作文を通して、子供たちの様々な情報を得ることができます。合わせて、**他の先生方からも情報を集める**ことで、より客観的に実態を把握することができます。

ポイント③

生活の乱れを感じたら、**家庭の様子に意識を傾けてみましょう**。その際、学年主任、学年団、養護教諭、SC、SSW等、複数で情報を共有し、アセスメントして、有効な指導や支援につなげましょう。

「あれ?」と感じる姿を見つけたら、まずは、**身近な先生方へ相談**をしましょう。



特に連休明けの変化に注目!

【子供たちや学級の姿】

- 玄関で毎朝ぐずる。
- 気持ちの浮き沈みが激しくなった。
- 表情が無い。無口になった。
- 学級集団が規律のない状態になった。
- 宿題や課題などの提出率が下がった。など

特に連休明けは、年度初めに緊張感をもって登校していた子供たちが息切れをする時期でもあります。安心して過ごすことのできる環境が整っているのかという視点で学級の様子を振り返ることも重要です。



『チーム西部』で、
子供たちを支えます！

令和6年度西部地区特別支援教育マップ



西部教育局
キャラクター
Say (セイ) ちゃん

通級指導教室

明道小学校：まなびの教室
啓成小学校：ことばの教室
車尾小学校：まなびの教室
福米東小学校：まなびの教室

尚徳小学校：まなびの教室
彦名小学校：まなびの教室
弓ヶ浜小学校：まなびの教室
伯仙小学校：まなびの教室

湊山中学校：まなびの教室
加茂中学校：まなびの教室
境小学校：まなびの教室
余子小学校：ことばの教室
第三中学校：まなびの教室

西伯小学校：まなびの教室
岸本小学校：まなびの教室
名和小学校：通級指導教室
名和中学校：通級指導教室

通級に関する問い合わせ…該当の市町村教育委員会

県立鳥取聾学校

ひまわり分校 (聴覚障がい)
0859-23-2810

支援部主任
迫田 加奈

通級指導担当
(ことばの教室・きこえとことばの教室)
河上 さゆり

県立米子養護学校

(知的障がい)
0859-39-3300
(支援部)

発達障がい教育拠点
特別支援教育コーディネーター
福谷 志摩
通級指導担当 (まなびの教室)
松本 理恵・猪口 真央



県立特別支援学校は、地域のニーズに
応えるため、教育相談や訪問による研
修等を行っています。

県立皆生養護学校

(肢体不自由・病弱)
0859-22-6571

特別支援教育
コーディネーター
塚田 愛



県立鳥取盲学校 (視覚障がい)

0857-23-5441 (支援部)
0859-34-5910 (きらら 皆生養護学校支援室内)

視覚障がい教育拠点「きらら」
特別支援教育コーディネーター
田村 真千子



県立琴の浦高等特別支援学校 (知的障がい)

0858-55-6477
特別支援教育コーディネーター
渡部 真里子



発達障がいのある方やその家族関係者への支援を行います。

『エール』鳥取県発達障がい者支援センター
0858-22-7208 (県立皆成学園内)

係長
山本 千恵
(かずえ)



発達障がい者地域支援
マネージャー
小木 佐智子
(こぎ)



園・所・学校



LD等専門員

米子市(※を除く)、日吉津村を担当
大口 裕子

米子市(※を除く)、日吉津村を担当
田澤 理恵

境港市、米子市の一部(※)を担当
松下 環



西伯郡(日吉津村を除く)を担当
山本 泉弥

日野郡、高等学校を担当
川上 久美子

西部教育局

幼稚園、認定こども園、保育所
(園)、小・中・義務教育学校、
高等学校等における助言等を行
います。

発達障がい等により特別な教育的支援を必要
とする児童生徒等への指導・支援に係る相談
助言、保護者等への相談助言を行います。

相談内容等については、別紙「LD等専門員
を活用しましょう」を御覧ください。

西部教育局
キャラクター
Hear (ヒア) ちゃん



※彦名小、崎津小、大篠津小、和田小、弓ヶ浜小、美保中、弓ヶ浜中



LD等専門員を活用しましょう

LD等専門員は、学校や保護者のニーズに応じて協力します。

どんな相談ができるの？



個に応じた指導・支援

「落ち着きがない」「急に感情が高ぶる」「集団参加が苦手」「計算や音読が苦手」などの子どもたちのうち、学校で支援をしている子どもたちの相談を受けます。

- ・実態把握の方法
- ・個に応じた指導・支援方法
- ・保護者や先生の相談

※予め校内委員会などで相談の必要性を検討してください。

校内の支援体制

子どもを指導・支援する体制や環境を整えるための相談を受けます。

- ・校内委員会の開催時期、検討内容
- ・効果的な支援を引き継ぐ方法
- ・支援会議の開催の仕方
- ・保護者、関係機関との連携のとり方

研修会の開催

職員研修や保護者向けの研修会の持ち方の相談を受けます。研修講師としても協力します。

《職員研修会の例》

- ・PDCAサイクルに基づく目標や手立ての評価改善
- ・インシデントプロセス法を用いた事例検討会
- ・通常の学級における特別支援教育 など

《保護者向け研修会の例》

- ・配慮を必要とする子どもの特性理解と支援
- ・子どもの成長を支えるために大人ができること など

※研修会の少なくとも2週間前には、担当のLD等専門員と打ち合わせをお願いします。

どうやって相談するの？



巡回相談

個別の相談や校内の支援体制の相談を受けたり研修会の開催に協力するために、1年に2回定期的に訪問します。

※巡回相談日の少なくとも一週間前には、担当LD等専門員と細やかな打ち合わせをお願いします。

依頼相談

依頼に応じて訪問し、個別の相談を受けたり事例検討会や支援会議の開催に協力したりします。

※依頼方法については、「令和6年度LD等専門員による巡回相談及び依頼相談実施要項」とおりです。ご確認ください。



西部地区担当のLD等専門員は？

所属	担当区域	電話番号
田澤 理恵 加茂小学校	米子市((※)を除く)、日吉津村	080-1937-2212
大口 裕子 東山中学校	米子市((※)を除く)、日吉津村	080-1937-2211
松下 環 上道小学校	境港市、米子市の一部(※)	080-8234-9796
山本 泉弥 岸本小学校	西伯郡(日吉津村を除く)	080-1937-2213
川上久美子 西部教育局	日野郡、高等学校	080-9956-5273

(※)美保中学校、弓ヶ浜中学校、彦名小学校、崎津小学校、大篠津小学校、和田小学校、弓ヶ浜小学校



西部地区で活躍する **エキスパート教員** を御紹介します!

西部教育局
令和6年5月

【小/学級経営】

- 永松奈緒 教諭(R2)
米子市立就将小学校

【小/国語】

- 吉田温子 教諭(H31)
米子市立淀江小学校

【小/算数】

- 山田敏之 教諭(H30)
日南町立日南小学校
- 原 智子 主幹教諭(R3)
米子市立福米東小学校

【小/ 学級経営・自立活動】

- 川田垂葉加 教諭(R3)
境港市立上道小学校

【小/ 自立活動】

- 生田祥子 教諭(R4)
米子市立伯仙小学校

【小/特別の教科 道徳】

- 花井康代 教諭(H30)
米子市立住吉小学校

【小/特別活動】

- 千代曜子 教諭(H31)
米子市立福生東小学校

【小/外国語活動・外国語】

- 吉田勝雄 教諭(H29)
境港市立上道小学校
- 青砥聡子 教諭(R5)
日吉津村立日吉津小学校

授業を見るという行為は、
言うなれば教師自身の問題
解決的な学習そのものです。



文部科学省 澤井視学官の著書より

小学校10名、中学校8名

公開授業等の予定一覧は、

毎月15日前後に
C4thで配信

鳥取県教育センター
ホームページに掲載

【中/国語】

- 飯塚洋介 教諭(R3)
米子市立東山中学校
- 安部裕城 教諭(R5)
米子市立後藤ヶ丘中学校

【中/社会】

- 山下欣浩 教諭(R3)
米子市立東山中学校

【中/外国語(英語)】

- 隠樹恭衣 教諭(H29)
米子市立美保中学校
- 山根侑子 教諭(R2)
米子市立弓ヶ浜中学校

【中/美術】

- 岩成昭則 教諭(H27)
境港市立第二中学校

【中/特別の教科 道徳】

- 南葉知佳 教諭(R2)
米子市立加茂中学校

【中/学級経営】

- 山田幸代 教諭(R6)
米子市立福生中学校

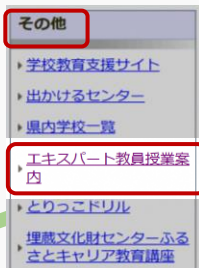
新規

参加申し込みの手順

①教育センター トップページを開く



②「その他」⇒「エキスパート教員授業案内」をクリック



③参観したい校種をクリック



④一覧表に添付されている「ファクシミリ送付票」を開いて印刷

氏名	所属校	校種	開催日	授業時間	授業内容	担当教員	備考
吉田 温子	米子市立淀江小学校	小学校	6月3日(金)	20分	国語	飯塚洋介	87921
			7月1日(金)	20分	国語	飯塚洋介	8801
			8月22日(月)	20分	国語	飯塚洋介	88190
			11月1日(水)	20分	国語	飯塚洋介	108111
			12月2日(金)	20分	国語	飯塚洋介	129111

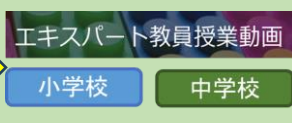
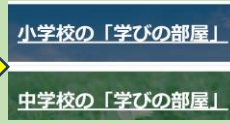
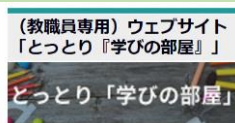


エキスパート教員の優れた
授業をぜひ御参観ください!

⑤必要事項を記入し、開催校の学校長宛に
ファクシミリで送付

注目! 「とっとり『学びの部屋』を活用しましょう」

とっとり「学びの部屋」では、鳥取県内で活躍するエキスパート教員の授業動画を御覧いただけます。授業づくりや校内研修等でぜひ御活用ください。



※視聴するには、鳥取県の個人アカウントが必要です。(～@g.torikyo.ed.jp)